



発行者

滋賀県PTA連絡協議会
滋賀県PTA安全会
会長 山添友美
編集 広報委員会
印刷 竹田謄写堂



みずびら

滋賀県PTA連絡協議会広報紙

体験活動マップ in SHIGA

カヤックで琵琶湖に行く!

マキノ東小PTA(高島市)

5・6年生が2人1組でカヤックに乗り、琵琶湖岸の往復32.8kmを2日間かけて漕破する約20年間続く学校行事。PTAは、水上班(カヤックでの伴漕、救助艇から児童の安全確認・救助)、陸上班(児童の体調管理、荷物の運搬、応援)に分かれてサポート。子どもたちは自然やふるさとの素晴らしさを体感していきます。

子どもたちにいろいろな体験をしておう!! と各PTAが楽しい企画や運営、学校・園行事のサポートを行っています。子どもたちだけでなく、結構大人も楽しんでいるのでは…!?

職業体験! ワークショップ 北トタウン

長浜北小PTA(長浜市)

2023年度は、地元企業等の協力で、27の体験ブースができました。パティシエ・大工さん・お花屋さん・警察官など。働くことの意欲や喜び、生きがいを子どもたちに感じてもらうことや、あいさつや感謝の気持ちを育む機会になっています。

伊吹山登山

伊吹小PTA(米原市)

5・6年生の学校行事6月の「伊吹山登山」。保護者・PTA役員・伊吹山に関わる地域ボランティアの皆さんと一緒に、参加した子どもたち全員が安全に麓から頂上まで登山できました。

座談会でゆる〜く…

東中学校PTA(彦根市)

生徒役員、PTA(保護者役員、教員)の数名ずつが、勉強、部活、趣味、家族など、気楽に語り合う場として、年1回開催(令和3年度〜)。大人とゆる〜くつながる体験を通して、社会の中で温かく見守られていると子どもたちが実感するきっかけづくり。

東近江市中学生議会

東近江市PTA連絡協議会

中学生自らが、地域の課題を見つける、自分の脚で調査する、提言をまとめる、議会で提案・質問する、解決策を考える、というプロセスを体験します。

市PTAの組織をもとに実行委員会を結成。中学生議員と大人の実行委員と一緒に学び、これからの東近江市を考えていくことができました。

かるたの聖地で『かるたあ』

大津市PTA連合会

園児から中学生まで100名余りの子どもたちが参加して、小倉百人一首のかるた大会を2月に開催。会場は聖地「近江神宮」。競技かるたの指導を受け、経験に合わせたグループ分けで、楽しみながらも、前のめりになりながら札をとる姿がアチコチに。歴史を感じながら、競技としての面白さを体験しました。

野洲川冒険大会 いかだくんだり

守山市PTA連絡協議会

毎年7月に開催される『野洲川冒険大会』。いかだくんだりやいかだコンテストなどの企画で、ものづくり・自然や親子のふれあい・協働作業を体験し、ワクワクする2日間です。大会実行委員会には、市PTAが諸団体とともに参画し、参加者の誘導など安全な運営に協力しています。

親子遠足で自然に触れるぞ〜

油日こここ園PTA(甲賀市)

11月に親子遠足を開催。園と保護者が連携して企画・運営します。親子で出かけて、3〜5歳児はネイチャービンゴ、2歳児は自然の中での宝探しなど、楽しい思い出が盛りだくさんの秋になりました。



こ ども の あんしん ・ あんぜん の た

前号に引き続き、様々な視点から活動事例や情報を集めました。とりわけ、子どもの「こころ」の安心・安全に焦点をあてた事例を多く取り上げています。

ファーストペンギンに なりたくない(の?)

地域のPTA研修会で大学の先生から聞いた話です。
「最近、講義室に行くと、沢山の学生が着席しているのに室内が薄暗いことがある。電気が点いていないのだが、誰かが点けてくれるのを待つ自分では行動しない学生が増えた」というのです。
誰でも最初に来た人が点灯すればよいと思うのだが、誰もそうしない。「ファーストペンギン」(大勢の中で率先して行動することを、冰山から海に飛び込む最初の一羽に例えて)になりたがる学生が減ったそうです。
SNSで目立つと叩かれ、コロナ禍で活動を制限され、他人の目を気にしすぎるあまり、前に出て行動したり、表現したりするのを怖がっているのでしょうか。納得すると同時にやりきれない思いを感じました。
子どもたちには、素直で活発で勇気ある「ファーストペンギン」になってほしいと思います。
ただ、子どもの勇気にのみ期待するのではなく、「ファーストペンギン」を叩かない大らかな社会の実現が大人に求められているのかもしれない。



熱中症から 子どもを守る 学校での取組

三雲小学校は校区が広く、一番遠い地域の子どもたちは歩いて約1時間かけて登校します。PTAからも熱中症対策タブレットなどを用意し、運動量が多くなった日でも熱中症指数が高い日に限り配布を行っています。行っており、学校とPTAが連携し子どもたちを熱中症から守っています。



男らしく・女らしくではなく「自分らしく」

野洲市内の中学校では、令和4年度から制服が新しく改定されました。改定の目的のひとつに、「性別によって着用する制服が限定されることを解消すること」が挙げられます。
改定後、「従来の性別に割りあてた制服」ではないものを着用している生徒は増えているようです。一番多かった学校では生徒会自主製作の「LGBTQ」についてのドラマを放送したことで、「着たいものを自由に選んでいい」という気持ちを後押ししたのかもしれない。
また、県内の音楽コンクールの舞台上でズボンを着用している女子生徒の姿をみることも増えてきました。少しずつそういったことが当たり前の世の中になってきていると感じます。
ズボンを選んだ生徒にその理由を尋ねたところ、「冬は寒いからズボンの方がいい」と答えました。「体温調節のため」という理由で選んでもいい。「ズボンの方が動きやすくて好き」「身体的な性別は男だけど服装はかわいい方が好きだからスカートも履きたい」という理由で選んでもいい。理由は様々あるけれど自分らしく心地よい過ごし方ができるものを選ぶ、という選択肢を示せることが制服改定の一番の役割だと思いました。



めに!!

Part II

ネットと上手に 付き合おう



～フィルタリングサービスについて～

未成年がネットやスマホを利用して、脅迫や架空請求、高額請求や個人情報の流出等の思わぬトラブルに巻き込まれたり、見ず知らずの人物と繋がってしまい事件に発展してしまったりするケースがあります。それを未然に防ぐため、各種のフィルタリングサービスがあります。

フィルタリングサービスは、有害違法情報の遮断、アプリの利用の把握、利用時間の管理等ができるサービス(アプリ)です。

安心安全にネットやスマホを利用できるよう、ルールや危険性などを親子で話し合う機会をもたれてはいかがでしょうか？

詳しくは“フィルタリングサービス”で検索!!

転ばぬ先の… (それってふつう?)

学校にいる時間の子どもたちの安全については、親として心配ですね。

小学校では上靴を使用するのが定番ですが、中学生になると県内の4分の3ほどの学校がスリッパを使用しています。中には、靴とスリッパを選択できる学校も含まれていますが、足がすぐに大きくなって買い替えるのも…とコスト面からスリッパを選ぶご家庭も多いそうです。

ただ、活動中や階段の昇降中の転倒の恐れもあり、安全面を重視すると、靴の有用性を感じます。(もちろん踵を踏んで履いてしまっただけは、何の意味もないのですが…)

学校によっては、靴下のまま移動しなければならないエリアもあるそうですが、足元から子どもたちの安全性を見つめることも必要なのかもしれません。



失敗を避けてやるのではなく、 やり直せることを学ばせたい

数年で社会が大きく変わってしまう現代、目まぐるしく移り変わる世の中を生き抜く子の育成が求められています。

しかし、親として、なるべく子どもが傷つかないように守りたいあまり、子どもが失敗しないように道すじをつけようとしていることはありませんか。

そんな大人の態度を省みて、子どもに「たくましさ」を身につけさせよう取り組み始めた学校があります。

毎週1回の授業は、5・6年生が自治会ごとに分かれて活動します。自分たちが住む地域のために自分たちで何ができるかを考え、自治会長に交渉して活動を進めます。飛び出し坊やの制作・設置、遊具の塗装、夏祭りでの出店、区民全体で取り組むラジオ体操の呼びかけ…など、アイデアは様々です。交渉で却下されることもあります。くじげずに次のアイデアをぶつけます。やる事が決まればPTA地区懇談会で保護者にもプレゼンをします。「失敗も自分たちを成長させるもの、下の年代にもつなげたい」そんな子どもたちの思いを感じる活動が展開されています。



新年度も

滋賀県PTA連絡協議会はあなたのPTA活動を応援します

使える補助金・助成金のご案内

※詳しくは、県Pホームページ各種様式ダウンロードから、ご覧ください

令和6年度より
助成額がUP!

1 子どもの安心安全にかかわる事業助成

PTAが行う子どもの安心安全に資する活動・事業に対する助成

- 1 校園につき 30,000円以内の助成
- 募集：10 校園程度

危険箇所の確認及び情報共有にかかる事業 (彦根市立城陽小学校 PTA)

校区内にあるかつて設置した「安全看板(飛び出し坊や)」の設置場所や数の把握とマップづくりを通して管理を確実にしました。同時に通学路の危険箇所の把握に努め、看板の新規設置や老朽化したものの交換を行いました。

今年度活用例(一部)

2 親育ち支援事業補助

保護者の学びにつながるPTA活動に対する助成

- 1 校園につき 10,000 円以内の助成
- 募集：50 校園程度

今年度活用例(一部)

子育てに役立つ食育を学ぼう (守山市立吉身幼稚園なかよし会)

子どもたちの健康について食生活を通して考え、食育について正しい知識を身に付けることの大切さを実感することができました。

フリースクールからの伝言 一太陽の子たちの物語(PTA研修会) (彦根市立城北小学校 PTA)

フリースクールを主宰する講師から、子どもの自立心を育てるために親としてできることを学びました。

親子で考えるネット社会の人権 (長浜市立びわ中学校 PTA)

これからの時代に求められる人権意識とは…。コロナ禍に失われたものやこれから大切にされなければならないことを親子で考えました。

3 人権教育補助事業

人権尊重に関わるPTA活動に対する助成

(条件：滋賀県人権教育研究会の分科会で事例報告)

- 1 校園につき 70,000 円以内の助成
- 募集：3 校園程度

4 市町連P活動助成

県Pの活動目標に沿う市町連P活動に対する助成

※市町PTA大会は対象外

- 1 市町連Pにつき 50,000 円以内の助成

令和5年度(抜粋)

県P活動目標

1. PTAの充実・発展を図るために、市町連Pと連携しながら、情報の共有と研修に努めます。
2. 子どもたちの心と体の発達に関する学びを深めながら関係機関と保護者の連携強化に努めます。
3. 子どもたちの安心と安全を守るために、地域・関係団体との連携を強化した取組を推進します。
4. 子どもたちの豊かな感性を育むために、自然環境や地域社会との交流を大切に取組を促進します。
5. 一人ひとりのアイデンティティや個性を認め合う多様性尊重の取組を推進します。
6. 誰もが参画できるPTA組織の効率的な運営のために、時代に合った方法の実践と普及に努めます。



AIG 損保

近くにいます。チカラになる。

「高校生国際交流プログラム」協賛、「いじめ防止標語コンテスト」協賛、「エコキャップ推進協会」への支援 ほか

トラベルサービス関西支店
〒530-0011 大阪府北区大深町3-1 グランフロント大阪タワー-B36階 TEL: 06-7223-2120

*** PTA安全会より ***



AIG 損保

PTA行事参加中に事故が起こったら…

各単位PTAを通じ下記へご連絡ください。

AIG損害保険株式会社

取扱代理店

(株)アーク・スリー・インターナショナル

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1丁目14-8 梅田北プロレシア13階

TEL(06)7633-0001 FAX(06)7633-0002

(平日:10時~17時まで)

滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>



地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGO*をパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にかける保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。
*「マングローブ植林行動計画」「公益財団法人オイスカ」(1999年度~)
「国際マングローブ生態系協会」(2009年度~)

東京海上日動

東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050 ☎0120-868-100

平日 午前9時~午後8時、土日祝日 午前9時~午後6時 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

To Be a Good Company

第49回日本PTA近畿ブロック大会



12/1 金

京都市大会

会場：ロームシアター京都

記念講演

『継続する力』

～壁にぶつかった時のセルフモチベーション～

講師 松山 進次郎氏 (元プロ野球選手)

子どもの時、家族の支えもあり、つらかったけれど練習を続けてきてよかったと振り返られます。大学でもプロになってからも、はじめは甘く考えていたが、周りの選手、特に先輩を見ていると自分の非力さを知り大きな壁に突き当たることもたびたびあったそうです。「監督のアドバイスや励ましなどもあり、毎日の練習の積み重ねで乗り越えてこられたように思える。自分の好きなことを早く見つけること、人との出会いを大事にすること、失敗に向き合いポジティブに考えることで壁を乗り越えていける。」と話されていたことが印象に残りました。

特別分科会は、「合言葉は『レジリエンス』！～子どもも親も育つ 家庭・地域・社会～」という演題で講演がありました。

レジリエンスとは「回復力・逆境を克服する力」という意味で元に戻るだけでなく以前よりも改善していくということ。そのためには、子どもの学びは、学校だけでなく学校外での学びもあり、大人になっても学び続けることの大切さを話されていました。特に学校・家庭・地域のつながりが重要であり、PTAの役割も大きい!!と。



令和6年度は 滋賀で開催します!!

滋賀びわこ大会実行委員会のメンバーが舞台に立ち、次年度開催のアピールを行いました。

令和5年度

受賞に輝くかたがた (敬称略)

★PTA活動において優秀な活動実績を残された団体・個人を顕彰することで、感謝と敬意をあらわしています。

日本PTA全国協議会会長表彰 団体

長浜市立速水小学校 PTA
日野町立西大路小学校 PTA

日本PTA全国協議会会長表彰 個人

彦根市 橋 那由美 長浜市 岸田 洋平
守山市 酒井 洋輔 野洲市 南出久仁子

日本PTA全国協議会 功労者表彰

高島市 尾中一彦 草津市 葛城 直人



近畿ブロックPTA協議会会長表彰 団体

野洲市立野洲中学校 PTA
甲賀市 PTA 連絡協議会

近畿ブロックPTA協議会会長表彰 個人

大津市 山口 雅史 彦根市 山本 英樹
近江八幡市 中島 文男 野洲市 矢川 裕美
湖南市 下元 香保 高島市 田邊 美紀
東近江市 山田 淳 竜王町 西村 実

滋賀県PTA連絡協議会会長表彰 団体

高島市立マキノ東小学校 PTA

CHUBB®

チャブ保険は、大切なお子さまを24時間お守りします。

こども総合保険

ケガ・育英費用・賠償責任を補償!!



www.chubb.com/jp

Chubb損害保険株式会社

編集後記

最後までご覧いただきありがとうございます。
みなさんは四つ葉のクローバーの探し方を知っていますか？ 基本的にクローバーは三つ葉なので、四つ葉のものは、踏まれる等の負荷がかかり、エラーが起きた時に生えてくるそうです。なので、クローバーの群生があっても、未踏の地だと四つ葉はまずありません。かといって、日常的に踏まれる場所だと草すら生えない。だから、四つ葉は人の歩くそばや動物のいる牧場などに生えている可能性が高いそうです。

みなさんもぜひ四つ葉のクローバーを見つけて、幸せをつかみましょう！(笑)



令和6年度版 園児・児童・生徒の保護者の皆様へ

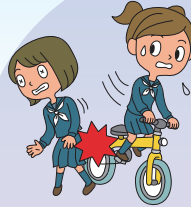
滋賀県PTA連絡協議会

園児 児童 生徒 24時間総合保障制度

(団体総合生活保険)



ケガによる
死亡・後遺障害



示談交渉
サービス
付き

自転車事故など
高額な賠償へ対応

Sプラン
賠償責任補償**無制限**(国内)

賠償責任



ケガによる
入院・通院・手術



病気による
入院・手術



扶養者に万一のことが
あった場合の補償



特定感染症・
熱中症の補償

保険料が

約**36%**
割引

団体割引125%
大口団体契約割引110%
損害率による割引15%適用

1ヶ月あたり
500円
(年間保険料6,000円のタイプ)

NEW!

タブレット端末に関する補償

※加入者自身が所有するタブレット端末は「携行品補償」の
保険の対象に含まれないため、補償対象外となります。

学校教育のICT化に伴い、学校等から貸与されているタブレット端末を損壊した場合に対する補償ニーズが高まっていました。このような声にお応えすべく、貸与されたタブレット端末を損壊した場合の受託品賠償が新たに「個人賠償責任補償」で補償の対象になります。



お子様の毎日を 24時間 365日 学校内外を問わず、お守りします

※学校生活はもちろん休日も対象です。



スマホ、PCから簡単に加入申込ができます!

お好きな時間に申込お手続きが可能です。

加入申込締切日：
令和6年4月30日(火)



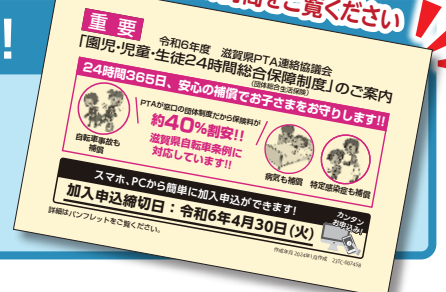
概要・事故例



お申し込みフォーム



詳しくはこちらの封筒をご覧ください



保険料の請求が簡単!

- スマホからご請求いただけます
- 10万円以下のご請求は診断書不要

充実の付帯サービスもご用意

- メディカルアシスト(各種医療に関するご相談)
- デイリーサポート(介護・法律・税務のご相談)

詳しい補償内容・お申し込み手続きは4月上旬に
学校園から配布されるパンフレットをご覧ください

保障制度のお問合せは、下記代理店へお願いします。

「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係
(株)アーク・スリー・インターナショナル
TEL: 06-7633-0001 (平日10:00~17:00)